

概要

1 目的

本プロジェクトはプロジェクトリサーチのメンバーで、昨年の4回生が使用したマシンを改良し、Ene-1 SUZUKA Challenge にKV-40 クラスに参加することを目的として発足した。

2 計画

本番が7月30日と早い時期にあるため第一クォーターから活動を開始することにした。5月には活動を開始し、マシン製作についての知識を先生や4回生から受け、参戦の際の役割を決め6月12日に行われる試走会に備えることにした。その後4回生の補助を得ながらカウルの製作やナックルパーツの新規作成をし、本番に備えることにした。

3 活動経過

5月のはじめに昨年リサーチでEne-1に参加していた村井さんと対面し、作成しているマシンの補助や電池などについての基礎知識を得た。月半ばには私たちが本番で作成するマシンに試乗し、ドライバーやメカニック、チームマネージャーなどの役割をそれぞれ決めた。試走会では4回生の補助に回り本番の段取りを、学んだ。試走会の後、村井さんから本番までの時間や、4回生のマシン製作の進行状況から3回生で出場するのは断念し、4回生のサポートに徹しながら、電池について学び本番に生かすことにした。本番までは各々参加できる日は、4回生と共にマシンを仕上げた。そのまま本番を迎え、大きなトラブルも起きず、クラス内での表彰台や、パワーアカデミー賞などの賞も獲得し大きな成果が得られた。

4 成果・結果等

今回の活動を通じてマシン製作の難しさ、またモータースポーツにトラブルは付き物だということ、学んだと同時に自分たちも製作に加わったマシンが、鈴鹿サーキットという世界的に有名なサーキットを走るという経験や、観客としてではなく、チームの一員としてモータースポーツに携わるとい、かけがえのない経験をすることが出来た。